

70. エチレングリコールモノブチルエーテル
C₄H₉O(CH₂)₂OH

Ethylene glycol monobutyl ether

CAS No. 111-76-2

該当法規：安衛法(表示物質)(通知対象物)(危険物：引火性)，有機則(第2種有機溶剤)

別名	ブチルセロソルブ 2-ブトキシエタノール 2-ヒドロキシエチルブチルエーテル エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル
おもな用途	塗料溶剤，農薬，洗剤，ドライクリーニング剤，印刷インキ溶剤，染料溶剤，可塑剤，浸透剤，ブレーキ液
おもな性状	無色液体，芳香，水に可溶，エタノール，エーテルに可溶 分子量 118.2 比重 0.9 蒸気密度 4.1 蒸気圧 80 Pa(0.6 mmHg)(20°C) 融点 -40°C以下 沸点 171.2°C 引火点 62°C 発火点 238°C
危険・有害性	引火性・爆発性：爆発範囲 1.1(93°C)~12.7(135°C)% 蒸気は空気より重く，低所に滞留して爆発性混合ガスをつくりやすい。 人体への影響：液体および蒸気は，粘膜，皮膚を刺激する。吸入により中枢神経系抑制(麻酔)及び肝臓，腎臓障害を起こす。 慢性ばく露では造血器官に影響を与え血液疾患(赤血球が壊れやすくなる。貧血，白血球増加)や脾臓の変化を生じることがある。 皮膚からも吸収されて中毒する。
	保管・管理：容器は密栓し，直射日光を避けて保管する。

災害予防の急所

火気厳禁
簡易検知：エチルセロソルブ用検知管
ばく露限界：ACGIH TLV 20 ppm 97 mg/m³
管理濃度：25 ppm
保護具：有機ガス用防毒マスク，保護眼鏡，不浸透性保護前掛，化学防護手袋などを使用する。
廃棄上の注意：燃焼炉の火室へ噴霧し，焼却する。利用の手引き参照。

緊急時の措置

消火方法：水の噴霧，泡・炭酸ガス・粉末消火器
目に入った場合：直ちに多量の流水で15分間以上洗い流し，速やかに医師の診察を受ける。
皮膚に付いた場合：直ちに汚染された衣服や靴を脱がせ，付着または接触部を石けん水で洗浄し，多量の水を用いて洗い流し，速やかに医師の診察を受ける。
吸入した場合：直ちに被災者を毛布等にくるんで安静にさせ，新鮮な空気のある場所に移し，速やかに医師の診察を受ける。呼吸困難または呼吸が停止しているときは直ちに人工呼吸を行う。
飲み込んだ場合：速やかに医師の診察を受ける。

災害事例

- (1) ブチルセロソルブを含有する塗料を長時間使用していた者が，肝臓と腎臓に障害を起こした。
- (2) プラスチック製品の吹付塗装中，塗装ブースの局所排気装置のファンがダクトと接触して摩擦火花を生じたため，排気していた塗料中の有機溶剤(エチレングリコールモノブチルエーテル)が着火爆発し火災となり6名が負傷した。